



本年もよろしくお願い申し上げます

校長 入江 由美子

年明け早々大きな地震が発生し大変驚いたとともに、震源地から離れているとは言えここ明石でも長く続く揺れを感じ、子ども達や学校関係の皆様方は大丈夫だろうか心配でした。今日1月9日から三学期が始業しますが、子ども達の心身の様子を改めてよく見ながら、一年間のまとめと次年度への準備に取り組んでいきたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様には、これまで同様本校教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

「自助」「共助」「公助」—この三つは、防災用語として社会の教科書にも取り上げられており、子ども達が学んでいる大切な考え方です。災害が発生したときに自分自身の身の安全、家族の安全を守ることを「自助」、地域やコミュニティなど周りの人たちで助け合うことを「共助」、そして市町村や消防、警察など公的機関による救助・援助が「公助」です。子ども達には「自助」と「共助」の意味するところの行動ができるよう、学校教育として防災教育や防災訓練を行っていくとともに、保護者や地域の方々と連携しながらいざというときに「共助」ができるよう、「日々の共助」を実現していくことが大切だろうと考えます。本年も、保護者・地域の皆様方が足を運んでいただきやすい学校づくり、子ども達が地域の方々と互いに知り合う関係づくりが進められるような教育活動を推進していきます。そして、子ども達を通して地域がつながっていくような、ハブ機関としての学校を目指していきたいと思います。

6年生児童は、二学期の学習の中で、まちづくり協議会の方にお話を伺いながら、自分たちのまちをより良くするために何ができるか、情報を集めたり現地に出かけたりして自分たちなりに考え、まとめたものを、まちづくり協議会の方や学校運営協議会、PTAの方々に提案しました。聴いてくださった方々は、思いのこもった感想や助言をくださいました。この学習の中で、6年生は多くのことを学び、自信をつけた様子でしたが、加えて、地域の人たちと自分たちの学習がつながっていることを実感できたのではないかと思います。このような学習の積み重ねが「共助」の基盤となっていくでしょう。日々のつながりを大切に紡ぎつつ、大人みんなで子ども達を育む二見北でありたい。改めまして、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます



今月の予定

日	曜	行 事	
9	火	始業式 11時40分地区別一斉下校	定時退勤日
10	水	給食開始日 席書会 13時40分下校	
11	木	13時40分下校	
12	金	SC来校日	
15	月	子ども安全の日 登校指導	
16	火	避難訓練 きらきらの会 (2年) Fタイム (サークル) 14時20分下校 (1~4年)	定時退勤日
18	木	きらきらの会 (1・6年)	
19	金	代表委員会	
22	月	教育相談日	
23	火	きらきらの会 (3年) Fタイム (クラブ) クラブ見学 (3年) 14時20分下校 (1・2年)	定時退勤日
25	木	きらきらの会 (4年) おさかな教室 (5年)	
26	金	おさかな教室 (5年) ベルマーク回収日	
30	火	きらきらの会 (5年)	定時退勤日
31	水	放送朝会	
2月の主な行事予定		1日:北っ子造形展 (3日まで) 3日:オープンスクール 14時30分下校 6日:Fタイム (サークル) 9日:SC来校日 Jアラート 14日:児童会役員選挙 Jアラート 16日:ベルマーク回収日 20日:代表委員会 28日:朝会 (感謝の集い)	5日:オープンスクール代休 8日:月曜日時間割 13日:Fタイム (クラブ) 15日:子ども安全の日 登校指導 19日:教育相談日 27日:Fタイム (サークル)

「体力アップ大作戦！」～忍者になって、運動にチャレンジ～

わかば学級

2学期は、自立活動で「忍者体育」にチャレンジしました。

まず、「忍者体育」の第一歩として、教師手作りの「コグトレ棒」を使った準備運動を覚えしました。また、「しゅりけん体操」も覚え、音楽に合わせて2つの体操をすることに慣れていきました。さらに、「キラキラボール」や「キラキラリング」を使って、投げたりキャッチしたりする運動に毎回挑戦しました。

次に、平均台・マット・跳び箱などを使って、本格的に忍者になって技を磨いたり、新しい技を考えたりしました。この段階からは、1・2組と3・4・5組に分かれて忍者体育に取り組みました。忍者の動きに着目することで、子ども達の動きが段々機敏になってきました。また、難しい技にも進んでチャレンジするようになったり、できなかった技ができるようになったりして、それぞれの成長を感じることができました。それと同時に、自分が頑張るだけでなく友だちの頑張りに目も向けていけるようになっていきました。ペアの子の練習の様子を見て、よいところやアドバイスを伝えることができました。

忍者体育をして、自分で考えた運動をすること、たくさん運動することで、苦手意識を克服できることが経験できました。さらに、頑張っている友だちの存在に気づくこともできました。今後も、いろいろな自立活動を通して楽しく生き生きと学習する場を設けたいと考えています。